



鳥取県内での臨床研修をサポート

鳥取県臨床研修指定病院協議会では臨床研修先として選んでもらえるよう、病院見学や情報収集などのサポートをしています。以下の助成や情報を活用して、自分に合う病院を探してください。

病院見学 交通費の助成

県内の臨床研修病院を見学する医学生に対し、交通費の一部を助成しています。詳しくは臨床研修指定病院協議会事務局又は見学先病院にお問い合わせください。

オンラインによる 病院紹介

県内各臨床研修病院が自院の特徴、研修プログラム等についてオンラインで解説。具体的な開催日及び開催後の配信等、詳しくは当会ホームページをご覧ください。

とっとり ドクターNavi

鳥取県の地域医療に関心を持つ全国の高校生・医学生・研修医の皆さんに向けて、メールマガジンや広報誌『DOCTORI!』を定期的にお届けします。

詳しくはこちら▶



鳥取県内の臨床研修病院

01 鳥取大学医学部附属病院

〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1
TEL：0859-38-7025

02 山陰労災病院

〒683-8605 鳥取県米子市皆生新田 1-8-1
TEL：0859-33-8181

03 米子医療センター

〒683-0006 鳥取県米子市車尾 4-17-1
TEL：0859-33-7111

04 鳥取県立厚生病院

〒682-0804 鳥取県倉吉市東昭和町 150
TEL：0858-22-8181

05 鳥取県立中央病院

〒680-0901 鳥取県鳥取市江津 730
TEL：0857-26-2271

06 鳥取市立病院

〒680-8501 鳥取県鳥取市の場 1-1
TEL：0857-37-1522

07 鳥取赤十字病院

〒680-8517 鳥取県鳥取市尚徳町 117
TEL：0857-24-8111

08 鳥取生協病院

〒680-0833 鳥取県鳥取市末広温泉町 458
TEL：0857-24-7251

▶ 鳥取県臨床研修指定病院協議会のホームページをご覧ください

鳥取県の臨床研修病院を知っていただくため、ホームページを作成しています。各病院の最新情報を載せているので、ぜひご覧ください。

鳥取県 臨床研修



<https://www.tori-rinsyou.jp/>

発行

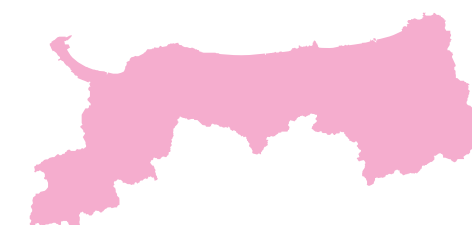
鳥取県臨床研修指定病院協議会（事務局）

鳥取県福祉保健部健康医療局 医療政策課医療人材確保室

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町 1-220

TEL：0857-26-7195 FAX：0857-21-3048 Mail：ishikakuho@pref.tottori.lg.jp

令和8年6月発行



TOTTORI
CLINICAL TRAINING
HOSPITAL 2027

鳥取県の臨床研修病院ガイドブック

02 山陰労災病院



臨床研修病院群で連携した研修

病床数 363床 指導医数 44名
採用人数 6名 当直回数 1~2回/月

01 鳥取大学医学部附属病院



豊富なプログラムで希望に沿う

病床数 697床 指導医数 216名
採用人数 41名 当直回数 4回/月

TOTTORI CLINICAL TRAINING HOSPITAL 2027

鳥取県内の 臨床研修病院

05 鳥取県立中央病院



年間を通じた救急対応で経験を蓄積

病床数 518床 指導医数 81名
採用人数 13名 当直回数 4回/月

06 鳥取市立病院



長い自由選択期間で将来に役立てる

病床数 340床 指導医数 38名
採用人数 5名 当直回数 4回/月

03 米子医療センター



マンツーマンでゆとりを持った指導

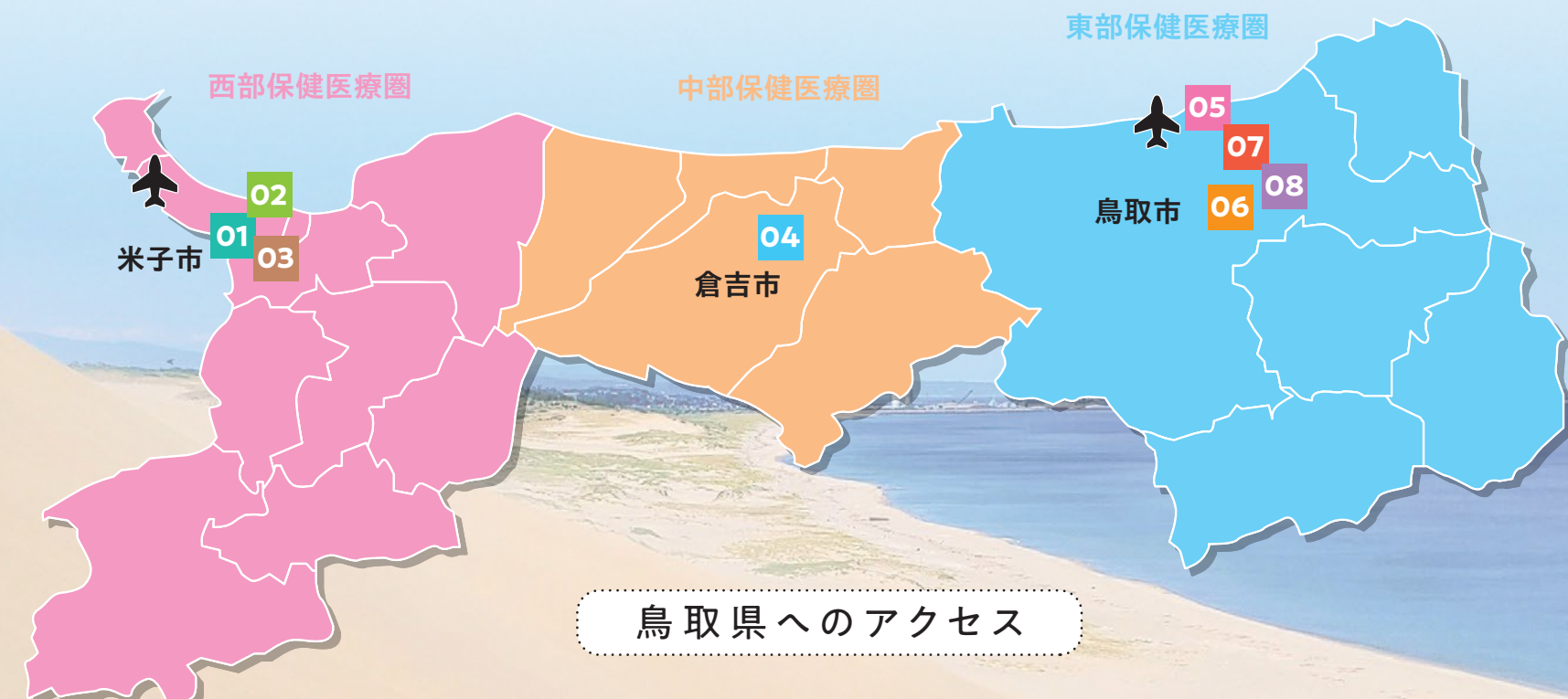
病床数 270床 指導医数 28名
採用人数 3名 当直回数 希望者のみ

04 鳥取県立厚生病院



将来を見据えたオーダーメイドのプログラム

病床数 304床 指導医数 32名
採用人数 6名 当直回数 4回/月



鳥取県へのアクセス

JR/ 岡山⇄米子 2時間00分 車/ 岡山⇄米子 2時間00分 車/ 広島⇄米子 3時間00分 飛行機/ 羽田⇄米子 1時間20分(6便/日)	JR/ 倉吉⇄鳥取 30分 米子⇄倉吉 35分 車/ 倉吉⇄鳥取 60分 米子⇄倉吉 60分	JR/ 大阪⇄鳥取 2時間30分 神戸⇄鳥取 2時間00分 岡山⇄鳥取 1時間40分 車/ 大阪⇄鳥取 2時間30分 飛行機/ 羽田⇄鳥取 1時間15分(5便/日)
---	--	--

07 鳥取赤十字病院



二次救急対応で磨く実践的な対応力

病床数 350床 指導医数 38名
採用人数 6名 当直回数 4回/月

08 鳥取生協病院



無差別・平等の医療の理念で生活背景まで考える

病床数 260床 指導医数 16名
採用人数 4名 当直回数 0~4回/月

鳥取県をさらに楽しむには

観光情報



鳥取県観光連盟
<https://www.tottori-guide.jp/>

アクティビティ



鳥取ツアーズ
<https://tottori-tours.com/>

グルメ



とりたべ
<https://toritabe.jp/>

INDEX

■ 西部保健医療圏 01 鳥取大学医学部附属病院……………4 02 独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院……………6 03 独立行政法人国立病院機構 米子医療センター……………8	■ 中部保健医療圏 04 鳥取県立厚生病院……………10	■ 東部保健医療圏 05 鳥取県立中央病院……………12 06 鳥取市立病院……………14 07 鳥取赤十字病院……………16 08 鳥取生協病院……………18
---	--	---

01

鳥取大学医学部 附属病院

豊富なプログラムで希望に沿う

必修ローテーション科を除いた部分をそれぞれの希望に合わせて研修を組み立てられる、自由選択プログラムをはじめ、関西の人気病院で1年目の臨床研修を実施する関西たすきがけプログラム、山陰地方の市中病院で1年目の臨床研修

研修プログラムの特徴

を実施する山陰たすきがけプログラム、専門に特化した外科専門プログラム、小児科系プログラム、婦人科プログラム、救急・集中治療プログラムの7プログラムを作成しており、希望に沿った臨床研修が可能である。



◆年間研修計画（例）

●自由選択プログラム 募集定員 13 名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション		必修(内科24.4週)				必修(救急13.2週、外科4.4週、小児科4.4週、産婦人科4.4週、精神科4.4週)					
2年次	必修(地域医療4.4週を含む必修科のうち、1年次未実施の研修)		必修一般外来研修4週				選択科(39.2週)					

●外科専門プログラム 募集定員 3 名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション		外科17.6週		選択科4.4週	必修外科4.4週			必修(内科24.4週)			
2年次		必修(救急科13.2週、地域医療4.4週、小児科4.4週、産婦人科4.4週、精神科4.4週)				必修一般外来研修4週			選択科17.6週			

●関西たすきがけプログラム 募集定員 8 名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション		必修(内科24.4週)				必修(救急13.2週、外科4.4週、小児科4.4週、産婦人科4.4週、精神科4.4週)					
2年次	必修(地域医療4.4週を含む必修科のうち、1年次未実施の研修)		必修一般外来研修4週				選択科39.2週					

※上記ローテーション順は一例です。各科の順番や協力病院への出向などは相談の上決定します

●たすき病院：北野病院、大阪労災病院、関西労災病院、大阪警察病院、はりま姫路総合医療センター、北播磨総合医療センター

◆日当直回数

当直 4回／月 程度
日直 1回／月 程度

担当医師等：常時医師10名（オンコール待機者除く）、研修医1～2名、看護師 60 名、薬剤師 1 名、臨床検査技師 1 名、放射線技師 1 名

日直時間：8時半～17時

当直時間：17時～翌8時半

翌日勤務：勤務は通常通り（体調や疲労具合により相談）



充実した環境と適度なかかわり

指導医 宮谷 幸造

「とりだいの研修ってどう？」皆様のご不安は多いものと拝察致しますが、良い初期研修を受けるなら、とっとり大学がてっとり早い！とりだいの研修の魅力は、放任でも過保護でもない、適度な「やってみて感」だと思います。

鳥取県での研修って田舎だから楽しくない？答えは No です。飲食店や遊戯施設は十分で、海も山もある。患者さんも優しい。ほっこりした気持ちが維持できる生活・診療環境で、心身共に充実した研修生活を送ることができますよ！



ニーズに応じた幅広い選択肢

研修医 林 正貴

鳥大では、自由度の高いものから専門性の高いもので、計7つの研修プログラムが設けられており、ニーズに応じて研修病院や研修科を組み合わせることができます。

私は関西たすきがけプログラムを選択し1年目を市中病院で研修しました。今年度、大学での研修が始まり、より専門性が高い環境に身を置くことで、疾患に対する理解を深めることができていると感じています。専門研修についてもスムーズに移行しやすく、選択肢も多い当院で共に学びましょう。

◆待遇

- 年 収／ 1年次 年額(約)：384万円
※たすきがけプログラムの場合、相手方病院の給与額を適用
2年次 年額(約)：402万円
- 手 当／ 超過勤務手当、宿日直手当、特殊勤務手当(救急科)、通勤手当
- 休 暇／ 週休2日制、有給 20日、リフレッシュ休暇 年6日、特別休暇
- 宿 舎／ 有（借り上げ宿舎、徒歩8分、月額負担25,000円+管理料3,000円）
- 保 険／ 共済組合保険、雇用保険、共済年金、労働保険

◆募集要項

- 採用予定人数：41名(7プログラムの合計)
- 応募資格：令和9年2月実施(第121回)医師国家試験を受験する者で、本院での研修を希望する者
- 試験日等：第1回令和8年7月17日(金)
第2回令和8年8月18日(火)
第3回令和8年9月9日(水)
- 申込締切：各試験日の1週間前(必着)
- 応募連絡先：〒683-8504 鳥取県米子市西町36-1
鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター
初期臨床研修部門担当 福富 英二
TEL:0859-38-7025 FAX:0859-38-6974
E-mail:jimsotsugo@ml.adm.tottori-u.ac.jp



●病 床 数 / 697床

●標 榜 科 / 39科

内分泌代謝内科、内科、薬物療法内科、血液内科、消化器外科、救急科、精神科、小児科、脳神経小児科、整形外科、リウマチ科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、病理診断科、感染症内科、ペインクリニック外科、頭頸部外科、放射線科、放射線治療科、麻酔科、脳神経内科、呼吸器内科、膠原病内科、アレルギー科、消化器内科、腎臓内科、循環器内科、形成外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺内分泌外科、小児外科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、腫瘍内科

●医 師 数 / 435名(R8.4現在)

●指 導 医 数 / 216名(R8.4現在)

●研 修 医 数 / 19名(1年次10名、2年次9名)

●外来患者数 / 1日平均1,506人(R5年度)

●入院患者数 / 1日平均519人(R5年度)

●救急患者数 / 6,742人(R5年度)

〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1
Tel. 0859-38-7025 Fax. 0859-38-6974
<https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/>



山陰労災病院

臨床研修病院群で連携した研修

研修医は臨床研修センターに所属し、本院を「基幹型病院」そして教育関連病院を「協力型病院」並びに「臨床研修協力施設」とする臨床研修病院群を形成した中で研修を行う。ローテート研修を基本原則とし、内科研修については、各内

研修プログラムの特徴

科診療科の複数科での研修を行い、外科研修についても、一般外科のみならず、整形外科、脳神経外科などの知識の習得も可能。2年目は研修医の希望による選択科目を最大48週設定でき、関連5病院において自由に設定することもできる。



実践の中で人を診る

指導医 水田 栄之助

当院は鳥取県西部を代表する二次救急病院ということもあり、重篤な疾患や合併症に対する実践的な研修を受けることができます。また大学病院のすぐ近くにあることから、希望者は大学病院での専門的な研修を受けることができます。当院ではこれから急増する高齢者の救急症例を数多く経験できます。「病気を診ずして病人を診よ」の言葉どおり、ぜひ当院で総合的に診るトレーニングをして頂きたいと思えます。



◆年間研修計画（例）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	救急プレローテーション (4週)	内科(24週) (消化器・循環器内科、呼吸器・感染症、腎臓、糖代謝、脳神経内科)						外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	選択 (4週)
		救急部門										
2年次	地域医療 (4週)	選択										
		救急部門										

※1年次スタート時にプレローテーション(1週間)を行います。

●協力病院、施設(例) 米子病院、博愛病院、済生会境港総合病院、済生会地域ケアセンター、日野病院、日南病院

◆日当直回数

1～2回／月程度

担当医師等：日直医/2名（内科、外科系）、宿直医/1名（内科又は外科系）、看護師2名、薬剤師1名、臨床検査技師1名、放射線技師1名等、研修医/1名（指導医のもとで日直のみ。全診療科オンコール体制）

当直時間：土日、祝日の日勤帯 8時15分～17時

翌日勤務：当直後、休養のための休暇の取得可



◆待遇

- 年収／1年次 年額(約)：600万円
2年次 年額(約)：720万円
- 手当／通勤手当、超過勤務手当、当直手当、アパート等賃貸への補助有、学会参加等の補助有
- 休暇／週休2日制、有給休暇（半年毎6日）、夏季休暇（年5日）
- 宿舍／有（徒歩8分、月額負担4,400円）
- 保険／健康保険、厚生保険、雇用保険、労災保険、医師賠償保険で病院加入



希望に合わせて中身を選択

研修医 酒井 粋

当院の初期研修の特徴は自由選択期間が約1年と長く、希望に合わせて研修内容を柔軟に調整して貰える点です。まだ志望科が決まっていない方は様々な科を経験することで進路をじっくり考えることができますし、既に志望科が決まっている方は好きなだけ当該科や関連診療科に浸って3年目に備えることも可能です。各診療科には幅広い年齢層の指導医がおられ研修に関する相談にのっていただけるので、自身の目指したいロールモデルに出会うことも多いと思います。

◆募集要項

- 採用予定人数：6人
- 応募資格：令和9年(第121回)医師国家試験受験予定者及び令和8年医師国家試験合格者
- 試験日等：令和8年8月17日～9月初旬（面接希望日に沿って調整します）
- 申込締切：令和8年8月7日
- 応募連絡先：山陰労災病院 医師臨床研修センター
〒683-8605 鳥取県米子市皆生新田1-8-1
担当/医師臨床研修センター事務担当
TEL/0859-33-8181 FAX/0859-22-9651
E-mail:soumu11@saninh.johas.go.jp
※応募書類は、病院に直接持参又は簡易書留にて郵送願います。

- 病床数/363床
- 標榜科/24科
内科、消化器内科、糖尿病・代謝内科、呼吸器・感染症内科、腎臓内科、精神科(心療科)、脳神経内科、循環器内科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、産婦人科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科、歯科口腔外科
- 医師数/64名(令和8年4月1日現在)
- 指導医数/44名(令和8年4月1日現在)
- 研修医数/11名(1年次6名、2年次5名)
- 外来患者数/1日平均511.9人(令和7年度)
- 入院患者数/1日平均288.6人(令和7年度)

〒683-8605 鳥取県米子市皆生新田1-8-1
Tel. 0859-33-8181 Fax. 0859-22-9651
<https://www.saninh.johas.go.jp/>



03

独立行政法人国立病院機構

米子医療センター

マンツーマンでゆとりを持った指導

1年目に主に内科系診療科、小児科、一般外来診療を中心に研修を行い、2年目にその他の必須診療科（外科、産婦人科、精神科、地域医療）および希望の診療科の研修を行う。

研修プログラムの特徴

また、2年間を通じて救急の研修を行う。各科専門指導医とともに、マンツーマンでの指導を受ける。協力病院、施設において短期間の研修も行う。



初期研修を落ち着いた環境で

指導医 福木 昌治

米子医療センターは急性期病棟、地域包括医療病棟、緩和ケア病棟を有する多機能病院で鳥取県西部の医療の中核を担う医療機関です。270床と研修病院としては比較的小規模な病院ですが、がん診療を中心として必要な診療機能を有しています。当院での初期研修は修了に必要な要件を満たした上で個々の研修医の希望に応じた診療科での研修ができるよう設定されています。小規模病院ならではの良好な人間関係の中で心身ともにゆとりを持って研修に臨める環境となっています。



温かい環境で興味を探究

研修医 福光 咲季

当院は中規模ながらも、手技の機会を惜しみなく与えてくださるおかげで、十分な症例数を経験できています。加えて当院は、実地で得た学びを振り返り、興味を深掘りする余裕があります。疑問もすぐ先生に相談でき、先生方はどんな質問にも真摯に応じてくださいます。このような熱心なご指導のもと、日々着実に成長できていると実感しています。この温かく学びに満ちた環境が、当院の何よりの魅力です。

◆年間研修計画（例）

	1週～	5週～	9週～	13週～	17週～	21週～	25週～	29週～	33週～	37週～	41週～	45週～
1年次	内科24週以上、並行研修として一般外来研修(呼吸器内科、消化器内科、小児科)											
	救急医療は2年間を通じて12週以上											
2年次	地域医療 (4週)	産婦人科 (4週)	救急救命科 (4週)	精神科 (4週)	自由選択(32週)							
	救急医療は2年間を通じて12週以上											

※上記を基本にプログラムローテーションは相談の上決定します。

●協力病院、施設（例） 鳥取大学医学部附属病院、米子病院、米子保健所、日野病院、日南病院

◆待遇

- 年収／ 1年次 年額（約）： 530万円
2年次 年額（約）： 630万円
- 手当／ 超過勤務手当、特殊業務手当、通勤手当
- 勤務時間／ 8時30分～16時30分
（7時間/日）（35時間/週）
- 休暇／ 週休2日制、有給 23日
- 宿舍／ 有（借り上げ宿舍、月額負担1万円程度）
- 保険／ 健康保険、厚生年金、雇用保険、労働保険

◆募集要項

- 採用予定人数：3人
- 応募資格：令和9年（第121回）医師国家試験を受験する者、または、既に医師国家試験に合格している者で初期臨床研修を希望する者。
- 試験日等：令和8年8月～9月予定
※詳細はホームページをご覧ください。
- 応募連絡先：独立行政法人国立病院機構米子医療センター
〒683-0006 鳥取県米子市車尾4-17-1
担当／庶務班長 鶴澤 真之
TEL／0859-33-7111 FAX／0859-34-1580
E-mail／uzawa.masayuki.pw@mail.hosp.go.jp

●病床数 / 270床

●標榜科 / 24科

総合内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病・代謝内科、血液・腫瘍内科、神経内科、肝臓内科、腎臓内科、小児科、消化器外科、整形外科、胸部・乳腺外科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、緩和ケア内科、精神科、心療内科

- 医師数 / 40名（令和8年4月1日現在）
- 指導医数 / 28名（令和8年4月1日現在）
- 研修医数 / 4名（1年次2名、2年次2名）
- 外来患者数 / 1日平均 355.1人（令和7年度）
- 入院患者数 / 1日平均 202.4人（令和7年度）

〒683-0006 鳥取県米子市車尾4-17-1
Tel. 0859-33-7111 Fax. 0859-34-1580
<https://yonago-mc.hosp.go.jp/>



04

鳥取県立厚生病院

将来を見据えたオーダーメイドのプログラム

県中部唯一の公立病院であり、年間を通じて小児から高齢者まで多岐にわたる疾患・症例を質・量ともに診ることができる。

初期臨床研修の2年間だけでなく、3年目以降の将来設計に応じた各研修医のオーダーメイドプログラムを

研修プログラムの特徴

作成することができる。

各年代層の指導医がおり、直接指導を仰ぐほか、診療科の垣根を越えて近くの指導医に気軽に知識、技術を教えてもらえるような雰囲気を大切にしている。



患者さんにとっての理想を追求

指導医 橋田 祐一郎



当院は県中部の中核病院として幅広い疾患の患者さんを経験できます。特に小児・周産期領域においては、周辺地域の子供たちのほとんどを当院でカバーしています。また、多職種との連携も積極的に実施し、急性期から慢性期、退院後の在宅医療や地域医療も見据えた、患者さんにとってより理想の医療を日々追求しております。

希望、やる気に満ち溢れた研修医の皆様にとって、医療のリアルワールドに身を置くことは、より実践的で合理的な医療の学びを可能とすると信じております。

良い雰囲気の中でしっかり学ぶ

研修医 島津 結衣



当院の研修の強みは充実した研修内容と病院全体の雰囲気の良さです。救急外来では研修医がfirst touchするとともに、common diseaseから専門性の高い疾患まで様々な症例を学ぶことができます。

指導医の指導も手厚く様々なことに挑戦させてくれる上、スタッフの皆さんも親切で、検査、薬剤のことなど、教えてもらうことも多くあります。また、研修医の人数は10人とちょうどよく、研修医室で談笑しながら昼休憩をしたり、悩んだ症例を相談・共有したり楽しく過ごしています。まずは、見学だけでも来てみてください。

◆年間研修計画（例）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次			内科 (24週)					救急・麻酔科 (12週)		外科 (4~12週)		一般外来 (4週)
2年次	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	地域医療 (4週)				自由選択科目 (36週)				

※上記を基本にプログラムローテーションは相談の上決めます。
2年次ローテーションを1年次に前倒して行う場合もあります。

●協力病院・施設 精神科→鳥取大学医学部附属病院、倉吉病院
地域医療→藤井政雄記念病院、三朝温泉病院、倉吉保健所、米子保健所
各診療科→鳥取大学医学部附属病院、野島病院

◆日当直回数

4回／月程度

(0時以降の宿直はありません)

担当医師等：医師2～3名（一般当直、救急当直）、研修医1～2名、
看護師4名、臨床検査技師1名、放射線技師1名、薬剤師1名等
日直時間：8時30分～17時
当直時間：17時～0時
翌日勤務：当直日翌日の勤務時間は、8時30分～12時



◆待遇

- 年収／ 1年次 年額(約)：495万円
2年次 年額(約)：573万円
- 手当／ 通勤手当、時間外手当、休日手当、宿日直手当、期末手当、住居手当27,000円等
- 休暇／ 週休2日制、有給休暇、夏季休暇
年末年始（12月29日から1月3日）
- 宿舍／ 有（16戸）
- 保険／ 健康保険、雇用保険、労災保険

◆募集要項

- 採用予定人数：6人
- 応募資格：令和9年(第121回)医師国家試験を受験する者、または既に医師国家試験に合格している者
- 応募書類：願書(履歴書)、卒業(見込み)証明書、成績証明書
- 試験日等：令和8年8月～9月末予定
- 応募期間：令和8年9月30日まで
- 選考方法：面接及び書類審査
- 応募連絡先：鳥取県立厚生病院

〒682-0804 鳥取県倉吉市東昭和150
臨床研修・教育センター 門木 信子
TEL:0858-22-8181 FAX:0858-22-1350
Email:kouseikensyu@pref.tottori.lg.jp
※応募者には別途、個別に連絡します。

- 病床数 / 304床
- 標榜科 / 22科
内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、脳神経内科、外科、消化器外科、消化器外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、精神科、小児科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、皮膚科、病理診断科、麻酔科
- 医師数 / 52名(令和8年4月1日現在)
- 指導医数 / 32名(令和8年4月1日現在)
- 研修医数 / 10名(1年次7名、2年次3名)
- 外来患者数 / 1日平均444人(令和7年度)
- 入院患者数 / 1日平均234人(令和7年度)

〒682-0804 鳥取県倉吉市東昭和町 150
Tel. 0858-22-8181 Fax. 0858-22-1350
<https://www.pref.tottori.lg.jp/kouseibyouin/>



年間を通じた救急対応で経験を蓄積

1年次で地域医療・精神科以外の必修診療科を研修。2年次は可能な限り選択診療科を取れるようにして、本人の進路希望に沿った研修ができるよう配慮している。また、救急部門は1年次のブロック研修に加えて、初期救急への対

研修プログラムの特徴

応力が身につくように2年間を通して救急外来での日当直研修を行う。鳥取大学病院を含め連携病院での研修や診療科変更にも柔軟に対応し、3年目以降の専門医研修につながるよう支援している。

◆年間研修計画（例）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション		内科 (16週)		心臓内科 (4週)	神経内科 (4週)	救急部門 (8週)		外科 (4週)	(外科系) 選択科目 (4週)	産婦人科 (4週)	小児科 (4週)
2年次	選択科目 (4週)	精神科 (4週)	地域医療 (4週)				選択科目 (38週)					

※ローテーションは順不同／内科は複数の診療科から選択／選択科は複数科目より選択可／

精神科・地域医療は普段から連携を行っている医療機関で実施／救急部門は通年での救急外来当直研修を含む

●協力病院、施設（例）

渡辺病院、鳥取医療センター、岡山大学病院
幡病院、鳥取市保健所、尾崎病院

◆日当直回数

4回／月程度

担当医師等：医師4名、研修医2名、看護師3名、臨床検査技師1名、

放射線技師1名、薬剤師1名、臨床工学技師1名

日直時間：8時30分～17時15分

当直時間：17時15分～翌8時30分



病院全体で研修医を育成

指導医 村尾 和良

当院の初期臨床研修は自治医大卒業生の多科ローテーション研修を元に、時代とともに進化してきました。鳥取県東部地区の中核病院として一次から三次救急まで様々な患者が訪れるため、たくさんの症例に出会い学ぶ場所が提供され、指導医・上級医との屋根瓦式指導の下、多数のスタッフを含めた病院全体で若い力を育てる「共育」を感じながら力をつけていきます。たくさんの仲間とともに、やる気があればあるほど力がつく当院で、医師としてのスタートを切ってみませんか？

仲間たちと磨く実践的な力

研修医 阪田 光

鳥取県立中央病院は鳥取県東部の中核病院であり最先端の医療から日常的な疾患まで診ることができます。救急では軽症から重症まで幅広い症例を経験でき、ファーストタッチを任せてもらえる機会も多いため、実践的な力が身につきます。上級医のサポートも手厚く、安心して挑戦できる環境も魅力です。研修医の数が多く各診療科を回る同期や先輩と情報共有することができ、楽しく充実した毎日を送っています。ぜひ私たちと有意義な研修生活を過ごしてみませんか？

◆待遇

- 年 収／ 1年次 年額(約)：495万円
2年次 年額(約)：573万円
- 手 当／ 通勤手当、時間外手当、
休日手当、宿日直手当、
期末手当、住居手当 27,000円等
- 休 暇／ 週休2日制、有給休暇、夏季休暇
年末年始（12月29日から1月3日）
- 宿 舎／ 有(16戸)22,000円程度
- 保 険／ 健康保険、雇用保険、労災保険

◆募集要項

- 採用予定人数：13人（自治医科大卒業生を含む）
- 応募資格：令和9年(第121回)医師国家試験を受験する者、または既に医師国家試験に合格している者
- 応募書類：願書(履歴書)、卒業(見込み)証明書、成績証明書
- 試験日等：令和8年8月7日(金)、9月4日(金)のいずれか
- 応募期間：各試験日(面接、小論文)の1週間前まで
- 選考方法：面接試験、小論文試験及び書類審査
- 応募連絡先：鳥取県立中央病院総務課
〒680-0901 鳥取県鳥取市江津730
担当：人事企画担当
TEL:0857-26-2271 FAX:0857-29-3227
E-mail: chuoubyouin@pref.tottori.lg.jp

●病 床 数 / 518床

●標 榜 科 / 38科

内科、感染症・総合内科、脳神経内科、心臓内科、呼吸器内科、リウマチ・膠原病内科、消化器内科、腎臓内科、血液内科、糖尿病・内分泌・代謝内科、腫瘍内科、緩和ケア内科、外科、消化器外科、呼吸器・乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、脳神経外科、小児外科、整形外科、形成外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、臨床検査科、輸血科、救急科、歯科口腔外科、麻酔科、救急集中治療科、救急外傷外科、小児救急集中治療科

●医 師 数 / 149名

●指 導 医 数 / 81名

●研 修 医 数 / 24名(1年次12名、2年次12名)

●外来患者数 / 1日平均830.0人(令和7年度)

●入院患者数 / 1日平均411.8人(令和7年度)

●救急患者数 / 14,456人(年間)

〒680-0901 鳥取県鳥取市江津 730
Tel. 0857-26-2271 (代表) Fax. 0857-29-3227
<https://www.pref.tottori.lg.jp/chuoubyouin/>



06 鳥取市立病院

長い自由選択期間で将来に役立てる

当院は主に二次救急医療に重点をおいた医療活動を行う総合病院である。1年次は主に麻酔科研修から始まり、内科、外科等の必修科研修がメインとなる。必修科の期間以外は全て自由選択期間とし、鳥取大学医学部附属病院をはじめ

研修プログラムの特徴

とする協力病院、協力施設で診療科を選択でき、幅広く自分の将来に役立てる研修が可能。

救急部門は、岡山大学病院救命救急科等でのブロック研修（8週間）または、日当直での並行研修を選択可能としている。



学びと成長を支援

プログラム責任者 懸樋 英一



当院では急性期から回復期まで含めたプライマリ・ケア研修に興味のある研修医を歓迎しています。救急告示病院として初期対応から治療の経験だけでなく、地域包括ケア病棟では生活支援や多職種連携の実践も学べます。各科ローテーション時には指導医と研修目標を設定し、形成評価を通じて確実なスキルアップを支援します。少子高齢化社会に対応できる柔軟で自律した人材の育成を目指し、院内外の実習資源を積極的に活用し、卒後3年目以降の独り立ちを支援したいと思います。

◆年間研修計画（例）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	(総合診療・内科) (4週)	(麻酔科) (4週)	内科(総合診療、腎・代謝・内分泌、循環器、消化器等) (24週)						外科 (4週)	小児科 (4週)	精神科 (4週)	選択科 (4週)
2年次	地域医療 (4週)	産婦人科 (4週)	救急部門 (ブロック研修) (8週)	選択科(36週)								

※上記ローテーション順は一例です。各科の順番は相談・調整の上決定します ●協力病院、施設(例) 岡山大学病院、渡辺病院、鳥取医療センター、岡山家庭医療センター、智頭病院、岩美病院

◆日当直回数

4回／月程度

担当医師等：医師2名(一般当直、重症対応当直)、研修医1～2名、看護師3名、臨床検査技師1名、放射線技師1名、薬剤師1名等
日直時間：8時30分～17時
当直時間：17時～翌8時30分
翌日勤務：当直日翌日の勤務時間は、8時30分～12時



◆待遇

- 年 収／ 1年次 年額(約)：680万円
2年次 年額(約)：800万円
- 手 当／ 通勤手当、時間外手当、宿直手当、住居手当、扶養手当、赴任手当
- 休 暇／ 週休2日制、有給休暇(1年次15日、2年次20日)
夏季休暇(3日)、年末年始(12月29日から1月3日)
- 宿 舎／ 有(医師公舎34戸)月額4万円程度
- 保 険／ 健康保険、厚生年金、公務災害、医師賠償責任保険

◆募集要項

- 採用予定人数：5名
- 応募資格：令和9年(第121回)医師国家試験を受験する者、または、既に医師国家試験に合格している者で初期臨床研修を希望する者。
- 応募書類：履歴書、卒業(見込み)証明書、成績証明書
- 試験日等：令和8年7月上旬～10月初旬 予定
- 申込締切：令和8年9月29日(火) ※詳細はHPをご覧ください
- 応募連絡先：鳥取市立病院 教育研修センター
〒680-8501 鳥取市市場1-1
担当：教育研修センター 西尾 知人
TEL:0857-37-1522 FAX:0857-37-1553
E-mail:ken_dr@hospital.tottori.tottori.jp

大きく成長できる環境

研修医 吉田 香澄



当院の研修で特徴的なのがPBL(問題解決型学習)型の勉強会です。これは研修医が実際に経験した症例を提示し指導医の先生を含めた皆で議論するもので、実臨床に役立つ生きた知識を養っています。さらに、当院は指導医と研修医の距離が近く、また診療科どうしの垣根も低いので研修中の診療科以外でも気にかけていただけます。医師として大きく成長できる環境が整っているの、一度見学に来ていただき、当院の雰囲気を感じてみてください。

- 病 床 数 / 340床
- 標 榜 科 / 23科
内科、神経内科、精神科、消化器内科、循環器内科、血液内科、外科、消化器外科、脳神経外科、整形外科、産婦人科、小児科、眼科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、病理診断科、臨床検査科、救急科、歯科
- 医 師 数 / 61名(令和8年4月1日現在)
- 指 導 医 数 / 38名
- 研 修 医 数 / 8名(1年次3名、2年次5名)
- 外 来 患 者 数 / 1日平均 393.1人
- 入 院 患 者 数 / 1日平均 234.5人
- 救 急 患 者 数 / 5,546人(令和7年度)

〒680-8501 鳥取県鳥取市市場1-1
Tel. 0857-37-1522 (代表) Fax. 0857-37-1553
<https://hospital.tottori.tottori.jp/medical/clinical-training>



二次救急対応で磨く実践的な対応力

鳥取赤十字病院の初期臨床研修では、上級医の熱心な指導の下、数多くのCommon Diseaseを経験する。二次救急の受け入れ数が多く、救急搬送患者の初療に研修医がファーストタッチする体制を整えているので、実践的な判断力と

研修プログラムの特徴

対応力が磨けることから、2年修了時には様々な検査や治療手技を単独で行えるレベルに到達できる。将来のキャリアプランに合わせて最長11か月の自由選択期間を有するなど柔軟に研修プログラムを選択できる。



人道の心で患者に寄り添う

指導医 山代 豊
やましろ ゆたか

当院の初期臨床研修では救急研修終了後から日勤帯の救急搬送患者の初療に主体的に関与します。年間 3000 例以上の救急搬送患者に対応する中で実践的な診療技術が向上できるでしょう。ここ数年はフルマッチで研修医を受け入れ、屋根瓦方式での指導体制で学びと指導両面での経験を積んでいます。熱心な上級医のみならず病院全体が研修医の学びに協力する雰囲気があります。赤十字の使命である人道の精神を学びつつ医師として成長できる環境を提供で研修してみませんか？



一緒に充実した研修生活を

研修医 後列左から 田村 涼・福田 智司・嶋田 龍之介
にしばやし やす ひろ おおしま り な
西林 恭宏 前列 大島 里奈

当院の救急外来では初期研修医にファーストタッチを任される機会が多く回ってきます。勿論最初のうちは右往左往してしましますが、各診療科の指導医やコメディカルスタッフの皆様に支えられ、臨床判断、手技、プライマリケアなど様々な能力が日々身について成長できる環境が整っております。病院の設備・待遇・福利厚生なども充実しております。ぜひ一度病院見学にいらしてください！

◆年間研修計画（例）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	テーオリ シエン ン			内科 (24週)			救急部門 (12週)			外科 (4週)	精神科 (4週)	産婦人科 (4週)
2年次	小児科 (4週)	地域 医療 (4週)					自由選択					

※一般外来での研修(内科・地域医療)4週含む

●協力病院、施設(例) 高山赤十字病院、津山中央病院、高知赤十字病院
渡辺病院、鳥取市保健所、岡山家庭医療センター

◆日当直回数

4回／月 程度

担当医師等：医師1名、研修医1名、看護師3~4名、臨床検査技師1名、
放射線技師1名、薬剤師1名等
日直時間：8時30分～17時10分
当直時間：通常業務8時30分～17時10分の後、
17時10分～翌8時30分に当直業務



◆待遇

- 年 収／ 1年次 年額(約)：550万円
2年次 年額(約)：650万円
- 手 当／ 当直手当、時間外手当、
住宅手当、通勤手当
- 休 暇／ 週休2日制、年末年始、創立記念日、
有給休暇(1年目13日、2年目14日)
- 宿 舎／ 宿舎病院契約にて契約時の敷金・
礼金の全額支給・住宅手当支給
- 保 険／ 労災保険、雇用保険、健康保険、厚生
年金保険、病院賠償責任保険(病院加入)

◆募集要項

- 採用予定人数：6名
- 応募資格：令和9年(第121回)医師国家試験を受験する者、
または、既に医師国家試験に合格している者で初
期臨床研修を希望する者。
- 試験日等：第1回：令和8年8月18日(火)
第2回：令和8年8月25日(火)
- 申込締切：試験日1週間前
詳細はホームページをご覧ください。
※指定面接日に受験困難な場合は、別途日程を
調整しますので、直接お問合せください。
- 応募連絡先：鳥取赤十字病院 総務課
〒680-8517 鳥取県鳥取市尚徳町117
担当：総務課 長谷川 亜希
TEL:0857-24-8111 FAX:0857-22-7903
E-mail:kyouiku@tottori-med.jrc.or.jp

- 病 床 数 / 350床
- 標 榜 科 / 24科
内科、消化器内科、循環器内科、脳神経内科、小児科、外科、整形外科、
リウマチ科、リハビリテーション科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚
科、泌尿器科、産婦人科、精神科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、眼科、麻酔
科、放射線科、歯科口腔外科、病理診断科、救急科、形成外科
- 医 師 数 / 60名(令和8年4月1日現在)
- 指 導 医 数 / 38名(令和8年4月1日現在)
- 研 修 医 数 / 11名(1年次5名、2年次6名)
- 外来患者数 / 1日平均 479.7人(令和7年度)
- 入院患者数 / 1日平均 280.0人(令和7年度)

〒680-8517 鳥取県鳥取市尚徳町 117
Tel. 0857-24-8111 Fax. 0857-22-7903
<https://www.tottori-med.jrc.or.jp/>

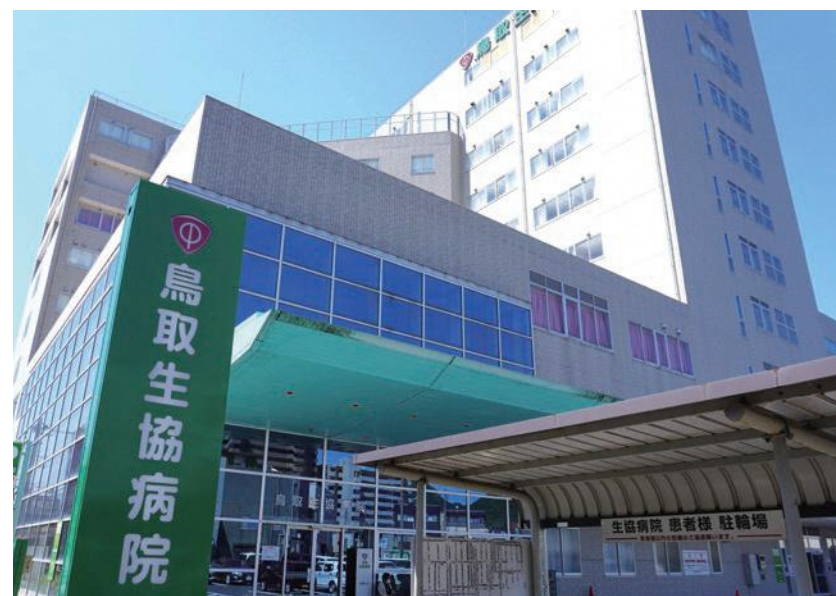


無差別・平等の医療の理念で生活背景まで考える

基幹型臨床研修病院として、鳥取県内外の協力病院・協力施設と連携した研修プログラムを実施している。プログラムは研修医の要望や達成度に合わせてカスタマイズでき、院内だけでなく在宅医療や診療所を含む幅広いフィールドで

研修プログラムの特徴

の研修を通して、豊富な common disease 症例を経験することが可能。また、「無差別・平等の医療」という基本理念に基づき、病気だけでなく患者さんの生活背景まで考える「SDH」の視点で診療ができる医師の育成を目指している。



◆年間研修計画（例）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	鳥取生協病院											
	導入研修			内科				外科			救急	
2年次	鳥取生協病院	協力病院	協力施設	鳥取生協病院								
	精神科	産婦人科	小児科	地域医療	内科	外脳神経科	リハビリ科	ケ緩ア科和				

※上記を基本にプログラムローテーションは相談の上決定します。

●協力病院、施設(例) 耳原総合病院、京都民医連中央病院、岡山協立病院、せいきょう子どもクリニック、わかさ生協診療所

◆日当直回数

0～4回／月程度

※研修医と相談の上決定

担当医師等：医師1名、研修医1名、看護師および准看護師2名、臨床検査技師1名、放射線技師1名

当直時間：17時30分～翌8時30分に当直業務
(1年目は24時まで ※研修の到達状況による)

翌日勤務：当直日翌日の勤務時間は、8時30分～12時30分



◆待遇

- 年収／ 1年次 年額(約)：660万円
2年次 年額(約)：770万円
- 手当／ 通勤手当、時間外手当、休日手当、住宅手当、宿直手当
※赴任時の敷金・礼金支給
引っ越し費用支給(上限あり)
- 休暇／ 年次有給休暇(1年次：10日、2年次11日)、夏季休暇(3日)、年末年始休暇(5日)、ワークライフバランス休暇(2日)
- 宿舍／ 無(住宅手当：32,500円)
- 保険／ 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
医師賠償責任保険

◆募集要項

- 採用予定人数：4人
- 応募資格：令和9年(第121回)医師国家試験を受験する者、または、既に医師国家試験に合格している者で初期臨床研修を希望する者。
- 試験日等：6月1日～10月上旬で随時
- 応募連絡先：鳥取生協病院
〒680-0833 鳥取県鳥取市末広温泉町458
担当：医局事務課 高嶋 美佳
TEL:0857-24-7251 FAX:0857-26-1393
E-mail:kensyu@med-seikyo.or.jp

研修医の声でつくる初期研修

プログラム責任者 ^{もり た てる み} 森田 照美



当院では急性期から回復期、緩和ケア、訪問診療など、幅広い症例を経験することができます。また県内外に多数の協力病院があり、研修医それぞれの希望に沿ってプログラムを適宜調整しています。

初期臨床研修制度ができる以前から各科ローテーション研修、他職種からの評価等を行っており、歴史的に病院全体で研修医を育てよう！という土壌があります。疾患だけでなく、患者さんの社会的背景まで考え診療する姿勢を学ぶことができます。皆様をお待ちしています！！



希望に合わせたプログラム

^{み い け か ず の り} 研修医 三池 一徳



当院では1年目から指導医と二人体制で診療に入り、現場でケースに応じた実践的な指導を受けられます。一人当直が可能と判断されれば、希望に応じて挑戦することもできます。ローテーションは興味や将来像に沿って組むことができ、院内で特定の科を深めることも、外部医療機関で経験を広げることも可能です。進路相談も充実しており、明確な展望がなくても安心して研修を進められます。一緒に、あなたらしい研修をつくっていきましょう。

- 病床数 / 260床
- 標榜科 / 14科
内科、精神科(心療科)、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、外科、整形外科、脳神経外科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、リウマチ科、アレルギー科
- 医師数 / 29名(令和8年4月1日現在)
- 指導医数 / 16名(令和8年4月1日現在)
- 研修医数 / 4名(1年次2名、2年次2名)
- 外来患者数 / 1日平均 162.1人(令和7年度)
- 入院患者数 / 1日平均 243.1人(令和7年度)
- 救急患者数 / 4,930人(令和7年度)

〒680-0833 鳥取県鳥取市末広温泉町 458
Tel. 0857-24-7251 Fax. 0857-26-1393
<https://www.med-seikyo.or.jp/>

